

増刷りして、回覧をお願いします。



第51回「部落問題学習」に関する研究集会

「部落問題を学ぶ」から「部落問題で学ぶ」へ ～差別の構造を見抜く、自分を語る学習を創る～

1. 集会開催によせて

これまでの人権学習は「部落問題を教える学習」に留まっていたのではないのでしょうか。それだけでは、「正しいことだけ教えておいたらいい」という学習に陥ったり、部落に対するマイナスイメージや「マジョリティがマイノリティに〇〇してあげる感覚」が払拭できなかつたりするのではないのでしょうか。

今こそ「部落問題を通して何を学ぶのか」という視点が必要であると考えます。子どもが自分の体験と結び付けて自分を語る学習、今の学級や友だちとの関係を見つめ直せる学習、社会の不合理や差別の構造を見抜き変えていこうとする学習など、身近な生活を変えていくきっかけとなる学習へと転換していかなければなりません。「社会に差別はある」という認識に立ち、差別を支えてしまっているものは何か、自分自身に矢印を向けて問い直す学習をどう創っていくのか、実践報告をもとに議論を深めていきたいと思えます。

2. 主催 公益社団法人滋賀県人権教育研究会

3. 主管 公益社団法人滋賀県人権教育研究会「保育・授業をつくる」研究部

4. 共催 滋賀県人権教育近江八幡研究会

5. 後援 滋賀県教育委員会(申請中)

6. 日時 **8月6日(火) 13:30～16:30** (受付 13:00)

7. 会場 **滋賀県立男女共同参画センター G-NET しが**

(近江八幡市鷹飼町 80-4 TEL 0748-37-3751)

8. 日程 | 13:30～13:40 開会行事と趣旨説明

| 13:40～15:30 実践報告・意見交流

① 「自分たちの生活に生かす人権学習～いつもより一歩踏み込んでみよう～」

報告 近江八幡市立北里小学校の実践

辻 真志さん、奥田 純一さん(現:馬淵小学校)

② 「『差別を許さない生き方がしたい』を实践に」

報告 大阪市立都島中学校 木村 英生さん

| 15:40～16:25 研究討議

| 16:25～16:30 閉会行事

| 16:30～17:00 アフターミーティング(もう少し話したい希望者で♪)

第51回「部落問題学習」に関する研究集会 8/6(火) 参加票

7月30日(火)までにご返信ください

(所属等)

お名前)

この用紙のまま FAX (077-525-5097) でご返信ください。

2024年6月21日

所属長様

公益社団法人滋賀県人権教育研究会
会長 角出 好隆
(公印省略)

第51回「部落問題学習」に関する研究集会の開催について

日頃は人権教育推進と本会の活動につきまして、格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、標記の研究集会を開催案内(裏面)のとおり開催します。

つきましては、貴所属の関係職員の参加について、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

【会場アクセス】



〒520-0801 大津市におの浜4-1-14
公益社団法人滋賀県人権教育研究会 事務局



TEL 077-525-5096

FAX 077-525-5097

e-mail sijinkyo@mx.biwa.ne.jp

ホームページ http://www.sijinkyo.jp